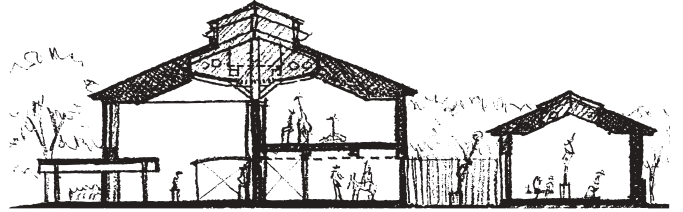




あさご芸術の森美術館
— 淀井敏夫記念館 —

美術館だより
友の会だより

2021/12
第68号



本郷重彦「PONKO 143」(1998年)／鉄／H250×W1,000×D150cm
朝来2001 野外彫刻展 in 多々良木'98(第5回) 大賞作品

人々が子どものころからの憧れの的であった蒸気機関車をモチーフにし、子どもたちが、遊園地の遊具と同じように作品に乗り音を出したりして楽しく遊んでくれることを望んでいます。そしてこの作品との対話から、朝来の緑豊かな自然との対話へと広がっていくことを期待しています。(制作意図から引用)

第9回

あさごアートコンペティション

ASAGO ART COMPETITION 2021

大賞は奥田誠一さんの

「surface-inside and outside」

「第9回あさごアートコンペティション2021」を、9月18日(土)から10月31日(日)まで美術館2階展示室で開催しました。

同コンペでは、奇数回は館内に展示する絵画や立体、工芸などの作品を、また偶数回には、あさご芸術の森の野外設置作品を全国公募しています。

今回は館内展示作品の募集で、22都府県の49人から51点の出品がありました。彫刻家 牛尾啓三、世田谷美術館副館長 橋本善八、川崎市岡本太郎美術館館長 土方明司、彫刻家 松井紫朗の4氏に加え、藤岡 勇朝来市長の5人で審査が行われ、入賞10点、入選16点が選ばれました。全国の幅広い年代の作家から応募があり、様々な素材・技法や表現方法で質の高い力作が多く寄せられました。審査では、どの作品も甲乙つけがたく、選定に苦慮されている様子でした。その中で大賞に選ばれた奥田氏の作品は、見る人の心を引きつける強さを持つ作品として評価されました。

このアートコンペティションへの参加が、作家たちの創作表現の広がり、次なるステップアップや更なる活躍につながることを期待しています。

また本展開催にあたり、但陽信用金庫、竹泉蔵元 田治米(名)、「道の駅」フレッシュあさご、ターナー色彩(株)、ホルベイン工業(株)、全但バス(株)各社ほか多くの方々、芸術作家たちに対する温かい支援やご協力に感謝いたします。



大賞

奥田誠一

「surface-inside and outside」

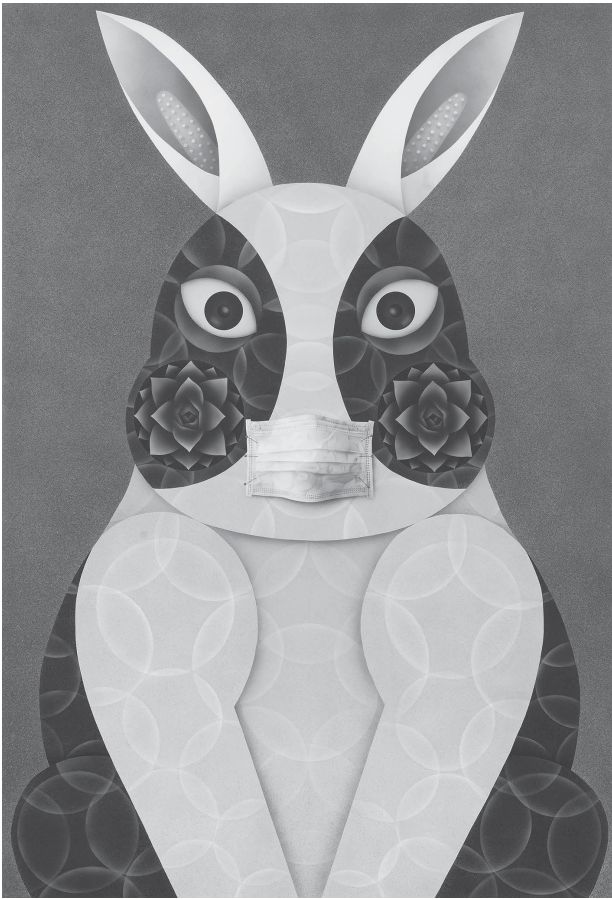
和紙の焼成、幾重、和紙

H110cm×W180cm×D180cm

<奥田誠一さんのコメント>

この度は身に余る賞をいただきましてありがとうございます。作品は、燃え残った和紙の重なりを表層として、巨木のウロとその内と外に対峙する2つ人体の構成になっています。人の現実社会での存在と内面世界の対峙、或いは繋がりの様子を表現しました。

人体は中空で、巨木の外に位置する人体はわずかな風で揺れます。人の存在は儚げですが、精神を核としたものが、凜として力強くそこに存在することを、感じてもらえたらと思います。



優秀賞…山口敏行「小さなマスクをつけるには」



優秀賞…安部尚平「語らい」

【第9回あさごアートコンペティション2021入賞・入選者】

- | | | |
|-----------|-----------------------------|-------------|
| ○大賞 | surface-inside and outside- | 奥田 誠一 (滋賀県) |
| ○優秀賞 | 小さなマスクをつけるには | 山口敏行 (兵庫県) |
| | 語らい | 安部尚平 (兵庫県) |
| | TRIANGLE | 中原 司 (岡山県) |
| ○スポンサー賞 | | |
| 但陽信用金庫賞 | かっぱっぱっ出陣!! | 松浪吉樹 (大阪府) |
| 竹泉賞 | PW<ミノタウロス> | 村上 力 (東京都) |
| フレッシュあさご賞 | 文明の痕跡を映して | 藤原 順一 (兵庫県) |
| 美方但馬牛賞 | Tectonics_buckets # 3 | 表 良樹 (茨城県) |
| ターナー色彩賞 | きらら | 松本知佳 (兵庫県) |
| ホルベイン賞 | 鳥の詩 | 佐藤千重 (兵庫県) |
| ○入選 | 鳴鐘 | 藤本尚隆 (兵庫県) |
| | 想定外の華 | 熱田 守 (兵庫県) |
| | ラジアタ ブルー | 藤原清二 (広島県) |
| | 回想の夏 | 野崎義典 (京都府) |
| | Chaos 混沌 | 本田光男 (佐賀県) |
| | シャディ | 前中一太地 (兵庫県) |
| | 見た光景又は彼岸と此岸 | 藺 村 (長野県) |
| | Vital Energyー復活ー | 木下剛亨 (長野県) |
| | 浮游2021 | 四宮 龍 (香川県) |
| | Turbulence # 1 | 表 良樹 (茨城県) |
| | ウェートレス | 南波 久 (東京都) |
| | Memories of you | 川島史也 (茨城県) |
| | 響きあう粒子たち | 大森梨紗子 (兵庫県) |
| | あふれる | 椿野聖梨 (兵庫県) |
| | チョコキチョコキ×子さん | 古川 樹 (大阪府) |
| | 人生と責任 | 島田 勝 (兵庫県) |

(賞ごとに受付順)



優秀賞…中原 司「TRIANGLE」

第17回

全国こども絵画選抜展 2021

コロナ禍でも、全国から多くの作品が朝来へ!

第17回となる「全国こども絵画選抜展2021」には、国内229の小中学校や絵画教室から、昨年を大きく上回る6,522点もの作品が寄せられました。コロナ禍の中で様々な制約を受けながらも負けずに作品制作に取り組んでくれた子どもたちの頑張りを称えたいと思います。

審査は、10月7日(木)に7人の審査員が行いました。どの作品も募集テーマの「花と緑」「ふるさと」に沿った力作揃いで、選び出すのは困難な様子でしたが、審査員はそれぞれ会場を行ったり来たりしながら、会場いっぱいには並べられた作品をつぶさに見て、「花と緑の大賞」「ふるさと大賞」をはじめ、100点の入賞、入選作品を選定しました。

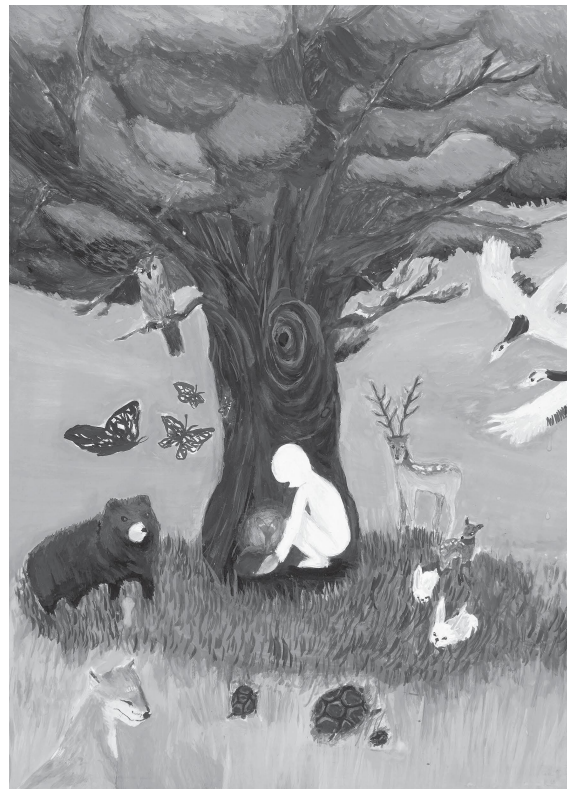
また11月6日(土)から11月28日(日)まで、あさご芸術の森美術館で作品展を開催し、すべての入賞・入選作品を展示。期間中は多くの方が鑑賞に訪れました。

「子どもたちの作品はそれぞれ個性があって、見ていてとても楽しい」「描き方が工夫されていて学びになりました」などの感想が寄せられました。

残念ながら今年も表彰式は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止となりましたが、来年こそはコロナ禍が終息し、表彰式で子どもたちの素敵な笑顔に出会えることを楽しみにしています。



ふるさと大賞・最優秀賞 / 「月から地球へ帰る」
比嘉天寅(大阪府大阪市立住吉小学校1年)



花と緑の大賞・最優秀賞 / 「自然からなりたつ命」
富永音葉(愛知県知立市立電北中学校3年)

巡回展

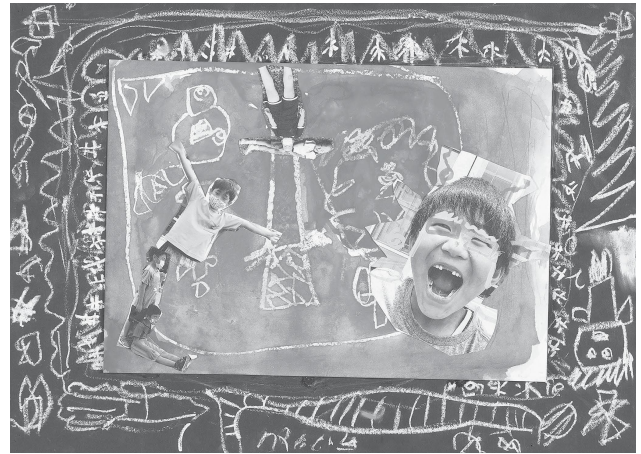
●加古川市民ギャラリー / 2021年12月11日(土)～25日(土)まで

●アートホール神戸 / 2022年1月13日(木)～18日(火)まで

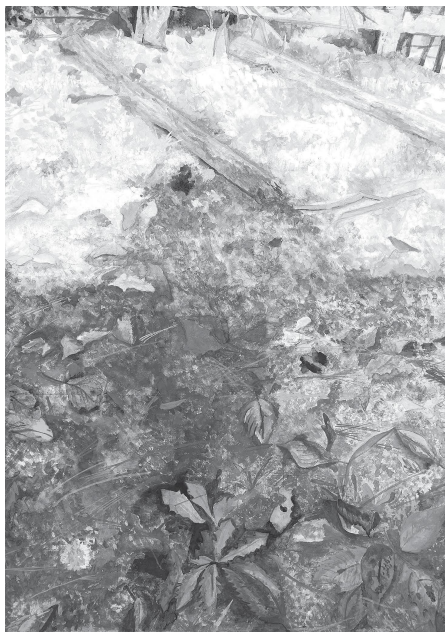
※上記会場では会場の都合により30～50点程度の展示となります。※巡回展は入場無料です。



兵庫県知事賞「蜜蜂と花蜜とささえる受粉」
金沢雨辰(アトリエわたぼうし舎/中学2年)



兵庫県知事賞「てらん会の絵」
山本大志(兵庫県朝来市立山口小学校2年)



朝来市長賞「落ち葉の足音」
阿部充希(兵庫県加古川市立山手中学校3年)



朝来市長賞「ごう速球」
千葉卓人(兵庫県神戸市立名谷小学校5年)



審査会場の朝来体育館いっぱい並べられた応募作品



審査風景

【森はな賞】

朝来市では朝来市出身の児童文学作家「森はな」の文学普及を推進しています。「全国こども絵画選抜展」をきっかけに、人や自然、ふるさとをいとおしむ心であふれた森はな作品に触れていただくことを期待して、「森はな賞」を設けています。

【朝来市内の入賞・入選者】(順不同)

- ◆兵庫県知事賞
山本 大志/山口小学校2年
- ◆審査員特別賞(内藤賞)
上谷 颯佑/生野小学校4年
- ◆優秀賞
楠 歩優花/生野中学校2年
- ◆森はな賞
東垣 寿音/生野中学校1年
中島佳奈美/梁瀬小学校4年
- ◆入選
枚田 明大/中川小学校6年
齊藤 綾乃/大蔵小学校6年
栗林 真凰/枚田小学校3年

開催中の
企画展

アート2022 干支展 寅

〈会期〉2022年1月10日(月・祝)まで 〈会場〉2階企画展示室

毎年恒例の「アート2022^{えと}干支展」を開催しています。テーマは2022年の干支「寅^{とら}」。絵画、彫刻、書、工芸など様々な手法を用いて作家がバラエティ豊かに干支を表現しています。期間中は作品の販売も行っています。お気に入りの作品と一緒に素敵な新年をお迎えください。



内藤範子「虎図I」



花房さくら「今だけ虎気分」

【出展者】(敬称略・50音順)

■立 体

さかいゆきみ、坂口雅彦、佐々木紀政、杉本たけ子、田中喜典、寺田ひかり、中尾健二、花房さくら、松尾 哲、松田一戯、松田京子、松田政斗、山本吉信、吉岡武徳

■平 面

宇都宮 舞、宇都宮 遼、大塚温子、貝塚理佐、上地拝碩、工藤恵子、コウノ真理、小西美佐子、酒井ひさお、榊原メグミ、佐々木 博、書道家 華汀、高砂京子、高松富士子、椿野浩二、内藤範子、南光和玄、藤原 護、藤原洋次郎、Pen²、松尾あい子、森下いづみ

募集

あなたの自慢の年賀状をお寄せください。

2022 干支絵手紙コンクール 作品募集

ご応募いただいた作品をすべて美術館で展示します。

●締め切り…2022年1月4日(火)必着 ●会期…2022年1月6日(木)～1月10日(月・祝) ●会場…あさご芸術の森美術館

■応募規定

- ①テ ー マ…「寅」「虎」または2022年の年賀状としてふさわしいもの。
- ②応募資格…問わない ③出品数…1人5点まで ④出品料…無料(送料は応募者負担)
- ⑤応募作品…横9.0～10.7cm、縦14.0～15.4cm。「ハガキ」として郵送できる形状のもの。重さは50g以内。ハガキ本体の切り抜き、過度な貼り付けなどは不可。規格外作品は審査対象外となります。
- ⑥出品申し込み…ハガキ裏面に作品、表面に差出人住所、氏名、職業、年齢(1月1日現在)、連絡先(電話番号)を明記し、「2022干支絵手紙コンクール作品」と朱書きして送付してください。
あて先 〒679-3423 兵庫県朝来市多々良木739番地3 あさご芸術の森美術館
- ⑦その他…作品は返却しません。

募集

～朝来からの風～ 朝展

応募締め切りは、2022年1月7日(金)(必着)まで

【優秀作品展】

あさご芸術の森美術館

2022年1月22日(土)～3月6日(日)

～朝来からの風～「朝展」2022では、絵画、立体・工芸、書、写真の4部門の作品を募集しています。

【～朝来からの風～「朝展」2022 募集要項】

■応募期間…2022年1月7日(金)(必着)まで

■応募資格…国内在住の高校生以上。国籍不問。

■応募点数…1部門につき1点

■出品料…1点につき1,000円(大学生・高校生は500円)

■申込方法…応募期限までに出品申込書に必要事項を記載の上、出品料を添えて、あさご芸術の森美術館、または朝来市芸術文化課(和田山ジュピターホール内)まで持参か郵送してください。

■作品部門

◎絵画

日本画、洋画、デザイン、水墨画などの平面作品。50号(1辺116.7cm)以内。壁面までの奥行きは20cm以内。額装(5cm以内)し、吊り金具とひもを取り付けること。

◎立体・工芸

彫塑、工芸作品。高さ150cm(台座含む)以内で床面積2㎡以内。人力で運搬可能な作品。

◎書

書、篆刻などで全紙以内。額装、枠張り、または軸装のこと。

◎写真

写真作品で縦横合わせて140cm以内。額装またはパネル張り。

※作品規定の詳細は募集要項で確認してください。

■審査員(敬称略)

絵画…越智裕二郎(西宮市大谷記念美術館館長)

立体・工芸…岡 泰正(神戸市立小磯記念美術館館長・神戸ゆかりの美術館館長)

書…江草幽研(飛雲会副理事長・兵庫県書作家協会運営理事)

写真…藤原次郎(写真家・映像作家)

■賞

◎朝展大賞／各部門1点、副賞50,000円

◎朝展準大賞／各部門1点、副賞20,000円

◎朝展奨励賞／若干名、副賞10,000円

◎朝来市議会賞／各部門1点

◎朝来市教育委員会賞／各部門1点

◎朝来市文化協会賞／各部門1点

◎あさご芸術の森美術館友の会賞／若干

◎入 選／各部門20点程度

■展覧会

あさご芸術の森美術館

2022年1月22日(土)～3月6日(日) 午前10時～午後5時

※最終日は表彰式のため午後3時まで。

■募集要項の取り寄せ・問い合わせ…出品には申込書(募集要項)が必要です。

あさご芸術の森美術館のホームページからダウンロードするか、郵送希望の場合は、美術館にご連絡ください。

■郵送先住所

あさご芸術の森美術館

〒679-3423 兵庫県朝来市多々良木739-3

TEL 079-670-4111

朝来市まちづくり協働部芸術文化課

〒669-5213 兵庫県朝来市和田山町玉置877-1

(和田山ジュピターホール内)

■朝来市ホームページ

<http://www.city.asago.hyogo.jp>

NEWS トピックス

ASAGO ART VILLAGE

友の会清掃ボランティア

あさご芸術の森美術館友の会では、来館者に気持ちよく過ごしていただくため、定期的に美術館の清掃ボランティアを行っています。

7月17日には14人の会員が、館内の窓ふき、噴水清掃、野外作品の汚れ落としなどに汗を流しました。また12月4日には17人が、窓ふき、周辺の草刈り、落葉除去作業、噴水清掃などを行いました。師走とはいえ心地よい日差しを浴びて作業も捗り、とてもきれいになりました。そのあと「プラ板キーホルダー」と「オリジナル消しゴム」づくりのワークショップも行いました。

次回の清掃ボランティアは3月に実施の予定です。会員の皆さんの参加をよろしくお祈りします。



水木しげるの 妖怪とインスパイア展

「妖怪」をテーマに、水木しげる氏の描いた「妖怪」と、9人の作家たちが創作した「妖怪」の作品展を、7月17日(土)から8月22日(日)まで、2階企画展示室で開催しました。

水木しげる氏の描いた全国津々浦々に伝わる「妖怪」作品と共に、9人の作家たちが「伝承」や「書物」などが

らひらめきや刺激を受けて制作した妖怪作品を展示しました。来館者は作家それぞれの個性や魅力が発揮された作品を熱心に鑑賞していました。



また会期中には、一柳亭珍元斎・小泉凡・たかいよしかずの3氏による妖怪トークセッションを開催。「妖怪たちへの眼差し」をテーマに、ラフカディオ・ハーン(小泉八雲)にまつわる話や怪談話など、それぞれのエピソードを交えながら、スクリーンに映し出された写真を基に熱く語っていただきました。会場は多くの参加者で大変盛り上がりしました。

同展は会期を8月29日までとしましたが、残念ながら新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言による美術館の臨時休館により、22日を以って早期終了。また28日に予定していたイベント「妖怪講談の夜」も、多くの皆さんに楽しみにしていただきましたが、開催することができませんでした。



アートDE遊ぼう 「すてきな作品が出来たよ」

7月31日(土)～8月1日(日)の2日間、夏休み恒例の「アートDE遊ぼう！」

を開催しました。このイベントは、絵画・工芸・木工など様々なジャンルの現役作家5人が講師を務め、そのアドバイスを受けながら質の高い作品が制作できるとあって人気があり、毎年、大勢の親子が参加しています。

子どもたちは、会場に準備された様々な材料の中から、思い思いの素材を選び、工作や絵画作品を制作しました。慣れない道具の操作や、素材の加工に苦労しながらも、イメージを膨らませながら仕上げていきます。講師陣にアドバイスを受けながら、ときには親子で、それぞれ力作を完成させていました。



組合せは自由! オリジナルアクセサリー作り

アクセサリー作家の山木さとみさんによるワークショップを、8月7日(土)に開催。子どもも大人も、様々な素材を使って自分好みのアクセサリー作りに挑戦しました。たくさんパーツの中から自由に組合せ仕上げていきます。細かいパーツの取り扱いに苦戦しつつも講師に指導を受けながら、それぞれオリジナルの素敵なアクセサリーを仕上げていきました。



アートプロジェクト椿 「一黙・想一」

8月7日～8月22日の期間、アートプロジェクト椿として1回目の企画展が、朝来市在住の作家、宇都宮遼・椿野浩二・藤本イサムの3氏により、「一黙・想一」をテーマに1階企画展示室で開催されました。



椿野氏の作品は、代表的なテーマである土を素材にした石のような物体が静かに鎮座し、その反面溶岩のように赤く燃え滾る様を表現していて、見る人たちを魅了。

宇都宮氏の作品は動物が持つ一瞬の輝きと美しい姿を撮影した写真。

藤本氏の作品は、石彫作品が持つ独特の魅力と輝きを引き出した作品や石彫作品を組み合わせ一つの世界を表わした作品。

それぞれ作家のひらめきと感性により制作された作品が会場に並びました。会期中は多くの来場者で賑わいました。



織って遊ぼう！ 卓上織機を使ってマフラー作り

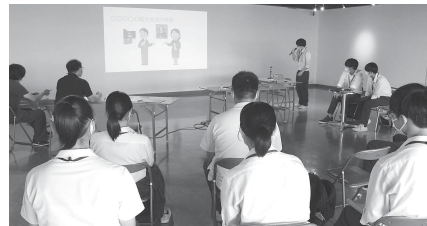


染織家の西山まい美さんによるワークショップを8月8日(日)に開催しました。参加者は手作りのマフラー作りに挑戦。馴染みのない卓上織機に悪戦苦闘しながらも、講師の指導を受けながら、少しずつ編み上げていきます。徐々に慣れていきスピードアップ。様々な色を組み合わせ、自分ならではのカラフルなマフラーを仕上げました。それぞれ素敵な仕上がりに満足そうな様子でした。

高校生目線で 野外彫刻の魅力発信

和田山高校3年生13人が、地域の魅力を知り地域の文化を発信する力を身に付けることを目標に、総合的な探求の時間で、美術館の魅力度アップに向けた取り組みの提案をまとめ、11月16日(火)にあさご・ささゆりホールで行われた「兵庫県地域文化を考えるシンポジウム」で発表しました。

シンポジウムに先立って、5月27日に、あさご芸術の森美術館や野外彫刻公園でのフィールドワークを行い、そこでの学びや撮影し持ち帰った写真などの資料を基に、班ごとにテーマを決めて研究。



9月9日には12人の生徒が来館し、「美術館や野外作品の概要」、「そのPR方法」、「野外作品のメンテナンスの仕組みづくり」など、高校生目線で考えた提案をプロジェクターを使いながら、班ごとに発表。10月21日には、美術館職員が和田山高校に出向いてアドバイスをを行い、シンポジウムでの発表に向けて調整を行いました。

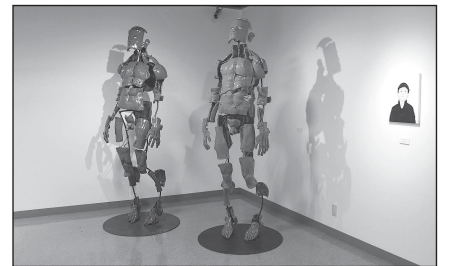
11月16日のシンポジウム本番には、県内の文化団体の代表者ら280人を前に、研究の成果を発表しました。高校生の提案については、実行の

可能性を検証しながら美術館運営に取り入れて行きたいと思っています。

高田治彫刻展 「36歳のおさむ」

高田治氏は兵庫県在住の彫刻家です。あさご芸術の森美術館で行っている公募展「あさごアートコンペティション」での受賞歴など美術館との縁があることから、「高田治彫刻展「36歳のおさむ」」を1階企画展示室で開催しました。

主に金属や陶を素材にして人物像をはじめ様々な具像作品を制作。自身を題材にした「おさむ」をはじめ、特撮ヒーローを彷彿とさせる人体作品など、その独特なフォルムは見る人を圧倒させる迫力がありました。



トライやる生が 美術館業務を体験

和田山中学校のトライやる実習生6人が、10月25日～29日、美術館業務の実習を行いました。

中学2年生が職場体験などを通じて地域に学ぶ「トライやる・ウィーク」。例年は6月上旬ごろに実施されていますが、今年も、コロナ禍の影響により、秋季の取り組みとなりました。

美術館の実習生たちは、絵画展の準備、喫茶体験、彫刻のメンテナンス、落ち葉掃除などを行いました。自分



たちで作業の効率を考え、工夫しながら取り組む姿が印象的でした。「普段できない貴重な体験がたくさんできました」と感想を述べていました。

初田隆展

「核の時代の想像力について」

初田隆氏は兵庫県在住の画家で、毎年全国こども絵画選抜展の審査員も務めています。今回、全国こども絵画選抜展と合わせて11月6日～28日、「初田隆展「核の時代の想像力について」」を美術館1階企画展示室で開催しました。

「古来人々は様々な方法で、雨乞い



の儀式を行ってきましたが、現代では核の炎を鎮めるための雨を求めて祈らねばならないのではないかと考え、「核の時代の祈雨法について」というテーマを設定しています」と初田さん。焼板に金属箔を貼り、アクリルやグラファイトなどでペイント、また、流木などでオブジェを作り、総合的に構成しています。

とりわけ素材を強引に作り変えるのではなく、流木など、自然に存在しているもののなかから、美しい形を見つけ引き出していくという姿勢で制作し、個々の持つ個性を組合せる事で完成させた作品は、見る程に深い味わいがあり、時間をかけてじっくり鑑賞する姿もありました。

わだやマーケットで 地域交流

和田山高校で11月20日(土)、「わだやマーケット」が開催され、あさご芸

術の森美術館も缶バッチ体験のブースで出展しました。

このイベントは、生徒が授業で学んだ成果を発表したり、但馬の特産品を販売しながら、地域の人々と交流するものです。ブースでは美術館の研究発表を行った生徒たちが運営を担ってくれました。

マジックや色鉛筆を使って自由に絵を描き、バッチのパーツと絵をプレスして完成させますが、参加した子どもたちは、高校生に丁寧に説明してもらったり手伝ってもらいながらバッチを完成させると、あふれる笑顔で、さっそく胸に付けていました。準備していた100個があっという間になくなるほど、大盛況でした。



募集

写真コンテスト 「あさごの小さなフォトグラファー展2022」

作品募集

若い世代が、今や身近になっている「写真」で芸術を表現する機会とし、さらには多くの人々に、「あさご芸術の森美術館」で、その豊かな感性に触れてもらうため、小学生から高校生までも対象にした写真コンテスト、「あさごの小さなフォトグラファー展2022」を開催します。素敵な作品をお待ちしています。

▶ 募集テーマ…不問 ▶ 出展料…無料 ▶ 応募締切…2022年2月25日(金)必着

★応募資格…国内在住の小学生～高校生まで

★応募方法…写真と応募用紙に必要事項を記載し、下記に郵送または持参してください。

[郵送] 〒679-3423 兵庫県朝来市多々良木739-3 「あさご芸術の森美術館」宛

[持参] 「あさご芸術の森美術館」(同上)または

「朝来市役所芸術文化課」(〒669-5213 朝来市和田山町玉置877-1 和田山ジュピターホール内)

※応募用紙は、朝来市のホームページからダウンロードするか、郵送希望の場合は、あさご芸術の森美術館にお問い合わせください。

★規格…サイズはA4(210mm×297mm)又は4つ切りサイズ(254mm×305mm)

※応募用紙に必要事項を記載し、写真に同封してください。

★賞…大賞/1点、準大賞/1点、あさご芸術の森美術館賞/1点、入選/20点程度

作品展「あさごの小さなフォトグラファー展2022」

会期…2022年3月12日(土)～5月8日(日)

会場…あさご芸術の森美術館 1階企画展示室

これからの
企画展

江戸絵画 ～日本画の美～展

〈会期〉2022年3月12日(土)～5月8日(日) 〈会場〉2階企画展示室

日本画の歴史の流れは奈良時代にまで遡り、日本独自の技法や、大陸からもたらされた技法・様式等、多くの要素が交わりながら進化を続けてきました。また歴史の変遷とともに、時には権力者のステータスとして、また仏教信仰の伝達ツールとして、貴族・武士・町人など、様々なライフスタイルに合わせて変遷を続けながら、今もなお生き続けています。そして、日本画の高い技術と美しさは世界的にも高い評価を受けています。

今回の企画展では、生野銀山に縁のある、高島北海をはじめ、伊藤若冲・狩野芳崖・河鍋暁斎・酒井抱一・谷文晁など、日本を代表する作家作品、約80点を展示予定。ぜひ日本画の歴史とともに、悠久の流れに身を任せながら、美しいその世界に浸ってみてください。

募集

あさご芸術の森美術館友の会会員交流美術展 作品募集!

毎年恒例の「あさご芸術の森美術館友の会会員交流美術展」の作品を募集します。
あさご芸術の森美術館友の会会員の日ごろの創作活動の成果を披露するとともに、相互の交流を図ることを目的に交流美術展を開催します。皆様の作品をお待ちしています。

■応募要項

- ◇平面…絵画(日本画・油彩画・アクリル画・水彩画・ミクストメディア・版画・水墨画など)書・デザイン・写真・俳句・短歌などでオリジナルなもの。
※大きさ:展示壁面の横幅が一辺120cm以内(額を付けたサイズ)なら複数出品可。上下2段掛け展示可。壁面での展示に限る。
- ◇立体…彫刻・工芸(陶・染織・タペストリー・ガラス・人形・ちぎり絵・木工・竹細工・手芸・編み物・粘土細工ほか)などでオリジナルなもの。生花・盆栽など生物は不可。
※大きさ:高さ200cm×幅200cm×奥行200cm以内で、人力で運べるものなら複数出品可。
※壁面展示の場合は、横幅が一辺120cm以内で、高さは2m以内
- ◇出品料…上記サイズ以内は500円。ただし、直接搬入・搬出ができる出品者で、展示・搬出作業の手伝いが可能な人は無料。
※作品の損害保険は個人で掛けること。
- ◇出品申し込み…2022年2月6日(日)まで
- ◇搬入…2022年2月17日(休)10:00～16:00/18日(金)10:00～12:00
※委託搬入の場合は、2月17日(休)必着。作者が元払いで送ること。
- ◇搬出…2022年3月6日(日)15:00～17:00/7日(月)10:00～16:00
※委託搬出の場合は、搬入時に着払い票を添付すること。

会員交流美術展

会期…2022年2月19日(土)～3月6日(日)

会場…あさご芸術の森美術館 1階企画展示室



※写真は前回の交流美術展

スケジュール 2021.12 → 2022.3

ASAGO ART VILLAGE

月	日	曜	内 容	対 象	期間・時間など	掲載ページ
12	開催中		アート2022 千支展	一 般	1月10日まで	6
			全国こども絵画選抜展 巡回展(加古川市民ギャラリー)	一 般	12月25日まで	5
	4	土	ワークショップ「友の会オリジナルグッズを作ろう！」	一 般		
募集中			～朝来からの風～朝展 作品募集	一 般	1月7日まで	7
1	6	木	千支絵手紙コンクール作品展	一 般	1月10日まで	6
	13	木	全国こども絵画選抜展 巡回展(アートホール神戸)	一 般	1月18日まで	5
	22	土	～朝来からの風～朝展 優秀作品展	一 般	3月6日まで	7
2	19	土	あさご芸術の森美術館友の会会員交流美術展	一 般	3月6日まで	11
3	6	日	～朝来からの風～朝展 表彰式	受賞者	午後3時～	7
	12	土	友の会清掃ボランティア	会 員		
			あさごの小さなフォトグラファー展2022	一 般	5月8日まで	10
			江戸絵画～日本画の美～展	一 般	5月8日まで	11
	20	日	あさご芸術の森アートマーケット・妖怪講談	一 般		
	26	土	友の会館外視察研修	会 員		
	27	日	チャイルドアートデイキャンプ	小学生		

あさご芸術の森美術館友の会 会員の近況

★宇都宮 遼

▶「第72回豊岡市展」 写真の部 議長賞受賞

会期…11月3日～11月7日/会場…県立但馬文教府・ふるさと交流館

▶WWFダイアリー・フォトコンテスト(募集期間…2020年10月15日～2021年2月15日)

日本国内在住の写真家(プロ、アマ)が撮影したWWFダイアリー・フォトコンテストに出展されました。1,063点の応募写真の中から特別審査員である動物写真家の岩合光昭氏とスタッフが厳選に審査した結果(入賞作品61点)宇都宮遼氏が撮影した写真が優秀賞に選ばれ受賞されました。

▶2022WWFダイアリーが2021年12月20日(月)発売(世界自然保護基金)

【年末年始の美術館】

美術館は12月25日(土)から1月5日(水)まで休館します。2022年は1月6日(木)から開館します。



あさご芸術の森美術館

ASAGO ART VILLAGE

〒679-3423 兵庫県朝来市多々良木739-3

TEL(079)670-4111 FAX(079)670-4113

http://www.city.asago.hyogo.jp/

E-mail : art-village@city.asago.lg.jp

